

発 言 通 告 書

発言者氏名	南まさみ
発言の会議	令和元年 9月18日 本会議
発言の種類	質 疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、 <u>一問一答</u>
答弁を求める者	市 長

【件名及び発言の要旨】

1 横須賀の観光施策とヴェルニー公園のさらなる活用について

- (1) ルートミュージアム構想の拠点として整備するガイダンスセンターを旧軍港市・横須賀と日本の近代化の歴史に出会う場として活用・運用していく必要性について
- (2) ヴェルニー公園から望む景観と魅力をさらに生かし、中央地区の重要な観光拠点である同公園全体を一つの空間として捉えて整備する必要性について
- (3) 同公園内にある2カ所のトイレを点検し、必要に応じて早急に改修する必要性について
- (4) 旧イオンに隣接する護岸において海上を浮遊するごみの問題を解決するために市だけではなく護岸の所有者と連携した取り組みを行う必要性について
- (5) 観光客のみならず市民が集える憩いの場として、ストリートカフェやケータリングカーなどでの飲食の提供及び日陰スペースや照明の充実に向けて取り組む必要性について
- (6) 週末はさまざまなイベントが行われるなど、至るところで楽しめる公園になるような企画を実施する必要性について

- (7) 観光客にとって楽しめる空間となるよう横須賀の物産だけでなく艦船に関連したグッズの販売を行う店舗を整備する必要性について

2 自助・共助に主眼を置いた災害時応急対策実施への環境整備について

- (1) 大規模な地震災害発生時において市民による自助・共助体制の充実を図る必要性について
- (2) 公助の充実も大事だが頼り切るのではなく、「地域が助け合っ
て守る」という自助・共助の意識の啓発及び自宅避難に重点を
置いた取り組みを進める必要性について
- (3) 地域防災力の向上を図るためのより具体的で有効な災害応急
対策が実施できる体制づくり及び環境整備の必要性について

3 将来を見据えた交通網整備とコミュニティバスについて

- (1) 市民に外出する機会の増加を促し、まちづくりと連動した施
策に寄与する誰もが快適に移動できる公共交通ネットワークの
構築及び横須賀市における地域公共交通網の整備の必要性につ
いて
- (2) 谷戸に限らず市域の多くを占める山地、丘陵などの公共交通
不便地域の解消及び「誰も一人にさせないまち」の実現に向け
た地域主体の運行計画に基づく地域内交通を担うコミュニティ
バス導入の必要性について
- (3) 市長が期待するスマートモビリティの可能性について